

産山村南園会

令和七年七月十一日（金）に二年ぶりに産山村南園会を開催いたしました。

当日は、雄大な草原に開かれた村内の観光施設「UBUYAMA PLACE」に会員、関係者を合わせて十七名の参加をいただきました。今回は親睦会と併せて先日の熊農南園会総会において高齢者賛詞を受けられた本村出身者の井敏春様や会員で令和七年春の叙勲において瑞宝単光章を受賞された吉田護久様、本年二月に産山村副村長として就任された井雄一郎様のお祝いも兼ねて開催をいたしました。親睦会では近況報告や高校時代の話などで二年ぶりとおって大変盛り上がり、話の尽きない二時間となりました。



昭和三十九年度卒園芸科同窓会

球磨郡錦町で二十五億円かけたメガソーラパネルや土木建築・畜産などの事業を手がけている同級生で自慢の存在の中山正明を訪ねてクラス会を行いました。充実した時間を過ごし思い出に花を咲かせました。

代表 坂口 幹夫



昭和四十九年度卒畜産科クラス会

令和七年七月十二日（土）菊南温泉ウエルで開催しました。このミニ同窓会の始まりは一人の男が懐かしく、ある同級生を正月早々伺い思い出話で、二人で感極まり男泣きしたことが始まりです。

少人数で集まる予定でしたが十五名の同級生が集まってくれ感動しました。始めに病氣などで故人となった同級生に黙祷を捧げました。卒業から五十一年

近く終ち再会した同級生もあり、思い出や近況を報告し合う有意義な時間を過ごしました。

今回は参加できなかった小国の石松雄平くんからの祝い酒で乾杯し皆で年に一回の再会の約束をしました。

代表 河津 徹



昭和五十四年度卒大同窓会

令和七年五月四日（日）、熊本市のKKRホテルにおいて大



●第39回●南園会ゴルフ大会成績

178名参加

令和7年9月19日(金)開催

グランドチャンピオンゴルフクラブ

多くの企業、団体、個人から協賛金、協賛品のご協力頂きました。チャリティ募金の収益金8万8千円は、南園会文化体育振興基金に寄付いたしました。御協力ありがとうございました。

◆ネットの部

| 順位 | 氏名    | アウト | イン | グロス | HD   | ネット  |
|----|-------|-----|----|-----|------|------|
| 優勝 | 坂田 達哉 | 42  | 43 | 85  | 15.6 | 69.4 |
| 2  | 太田 一登 | 41  | 43 | 84  | 14.4 | 69.4 |
| 3  | 森井 晋  | 43  | 45 | 88  | 18.0 | 70.0 |
| 4  | 芹口 臣也 | 42  | 45 | 87  | 16.8 | 70.2 |
| 5  | 北村 寿朗 | 45  | 46 | 91  | 20.4 | 70.6 |
| 6  | 坂本 博幸 | 46  | 50 | 96  | 25.2 | 70.8 |
| 7  | 渡辺 英博 | 44  | 40 | 84  | 13.2 | 70.8 |
| 8  | 青木 正己 | 37  | 40 | 77  | 6.0  | 71.0 |
| 9  | 飯田 民雄 | 43  | 39 | 82  | 10.8 | 71.2 |
| 10 | 江島 純一 | 46  | 47 | 91  | 21.6 | 71.4 |



ネットの部優勝者 坂田達哉さん

みのりの会

第2回 茶話会 開催 合唱練習 開催

9月27日に茶話会、29日には130周年記念に向けての第一回合唱練習会を開催致しました。

今回の茶話会(母校研修室にて)ミニセミナーでは誰もが一度は耳にしたことがある「腸活」をテーマにH24年食品科卒の倉岡さんを講師にお招きし、健康であるために「食」がいかにか大切に学ばせて頂きました。

又29日の合唱練習(元三町公民館にて)にはH6年卒のソプラノ歌手、福島由記さんをお迎えし、発声の為の正しい姿勢や呼吸法など手厚いご指導を頂き、わずか2時間程で参加者に見違えるような声の変化が見られました。今後も130周年に向け練習が開催されますのでご興味ある方は是非ご参加下さい。



おめでとうございます

令和7年 秋の叙勲 藍綬褒章受賞



熊本市消防団副団長 大鳥 直樹 氏  
【平成6年(91回) 農業科卒】

ご当選 産山村長



井 雄一郎 氏  
【昭和57年(79回) 農業土木科卒】

現役ジェントルマン



荒牧 弘幸さん  
昭和46年(68回) 畜産科卒

元熊本県畜産連合組合会長 荒牧牧場代表

「我が農業人生変則二刀流」

十月に入り、突然南園会から広報誌への寄稿依頼があり筆を執ること致しました。

令和二年熊本県畜連会長に就任しました。

早速天草・球磨畜協の合併に取り組み、県下一つの畜産組合が実現。今年十月一日県畜連と県畜協が一つになり県一の畜産団体、新生「熊本県畜産農協」がスタートしました。

地域のリーダー



宮崎 紀男さん  
平成2年(第87回) 食品工業科卒

宮崎ハウジング代表  
株式会社グランデール代表取締役  
一般社団法人  
地域課題支援協会代表理事

私は熊本市で地域に根ざした住まいと生活の課題解決事業を営んでおります。

十八歳の時地元高森町農協の青年部を立ち上げ、農政運動に明け暮れました。三十七歳で高森町農協理事になり、その後南阿蘇農協・阿蘇農協の常勤理事を務めました。その間組合員の将来を見据え組合の合併、組織整備に奔走しました。その後南阿蘇畜産組合の理事になり、平成二十八年に熊本県畜協と合併

手不足と国際共生に貢献。地域では保護司・人権擁護委員・消防分団長・青少年協会長として奔走しております。

南園の若きリーダー

小森 大将さん

平成十一年(第九十六回) 農業科卒  
小森ファーム代表  
合同会社UTO役員  
道の駅宇城彩館出荷協議会会長  
宇土市石橋町在住



平成十一年に卒業後、約七年間会社員として勤務し、その後農業に次第に興味を持つようになり、二十五歳で就農し、現在、小森ファームでは、フルタイム、メロン、太秋柿を生産しています。

道の駅宇城彩館では、十年以上前から出荷協議会の役員を務め、三年前からは会長を拝命しております。

また、既存の農業経営に危機感を抱き、地元の若手生産者七名で合同会社UTOを設立しました。自ら育てた農産物を自ら営業、販売し、全国へお届けしています。さらに、地元のスーパーと提携して直売コーナーを設置し、宇土市以外の農産物も含め、新鮮な野菜を販売しています。

小森ファームでは、「食べた方に感動と笑顔を届けたい」と

輝けフレッシャーズ



倉岡 里菜さん  
平成24年(第100回) 食品工業科卒

Yoghour(ヨーグル) 代表 Lumiere(リュミエール)

私は食品工業科を卒業後、社会人として六年間勤務しました。社会人として楽しい毎日を送る中で、趣味で始めたヨガに心惹かれ、二十三歳でインストラクターの資格を取得し、翌年に独立、自分のスタジオをオープンしました。

現在は「健康・食と心のつながり」をテーマに、天然のスー

令和六年度 会計収支報告

◆収入の部 単位/円

| 科目    | 予算額       | 決算額       | 比較増減        | 備考          |
|-------|-----------|-----------|-------------|-------------|
| 会費    | 5,000,000 | 3,609,000 | △ 1,391,000 | 年会費、入会金、準会費 |
| 寄付金   | 0         | 0         | 0           |             |
| 環境協力金 | 60,000    | 60,000    | 0           | (一社)南園より    |
| 広告料   | 0         | 0         | 0           |             |
| 繰入金   | 0         | 722,436   | 722,436     | 基金より繰り入れ    |
| その他   | 1,000     | 122,881   | 121,881     | 預金利息、御樽     |
| 合計    | 5,061,000 | 4,514,317 | △ 546,683   |             |

◆支出の部 単位/円

| 科目      | 予算額       | 決算額       | 比較増減     | 備考                   |
|---------|-----------|-----------|----------|----------------------|
| 事業費     | 740,000   | 784,464   | △ 44,464 | 卒業記念品、激励金、広報費、その他    |
| 運営費     | 1,820,000 | 1,453,352 | 366,648  | リース料、助成金、慶弔費、会議費、その他 |
| 事務局費    | 950,000   | 916,501   | 33,499   | 消耗品、旅費、通信費           |
| 人件費     | 1,300,000 | 1,300,000 | 0        | 事務アルバイト代             |
| 貸付金     | 0         | 0         | 0        |                      |
| 環境教育協力費 | 60,000    | 60,000    | 0        | 環境教育費、南園の森管理基金       |
| 予備費     | 191,000   | 0         | 191,000  |                      |
| 合計      | 5,061,000 | 4,514,317 | 546,683  |                      |



何よりも人生を楽しむための第一歩。学びを重ねるほどに、高校時代に学んだ発酵や食品の知識が、今の活動につながっていることに気づかれます。

私は今も熊本農業高校食品科を卒業した事を誇りに思います。